

【自動詞&他動詞】

◎ Warm up

1. 複習

1. 請指出以下句子的錯誤並改成對的。(請參考『大家的日本語 進階 I』29 課)

- (1) 私は切手を集まっています。
- (2) 強風で木を倒しました。
- (3) 〈廊下で〉「講演がもうすぐ始めますので、席に着いてください。」
〈司会者〉「では、本日の講演を始まります。」
- (4) そのパソコンは壊していますから、使えません。

2. 以下敘述是否正確

- (5) () 他動詞句型是 {主語が(は)+名詞を動詞}，因此「鳥が空を飛ぶ」、
「大学を卒業する」裡的「飛ぶ」、「卒業する」屬於他動詞。

2. もう一步進んで (再往前進一步 GO!!)

☆ 自動詞在形態上沒有相對應的他動詞時，使用使役形代替。

- (1) 忙しくて料理する暇がなく、野菜を腐らせることがよくあります。
- (2) ジュースを凍らせて、シャーベットを作ります。

☆ 自動詞 vs. 他動詞被動

例：窓ガラスが割れた。(自動詞)
窓ガラスが割られた。(他動詞被動)

◎ 解說

1.何謂他動詞、何謂自動詞

1.1 他動詞

表示主語的動作是施於某對象(目的語)；或是主語的動作讓某對象(目的語)產生變化的動詞。

☆ 句型：

主語が (は)	目的語を	他動詞
---------	------	-----

☆ 例句：

(1) 私が ラーメンを 食べる。
(主語) (目的語) (他動詞)

註解 [葉1]: 主語「私」的動作「食べる」是施於目的語「ラーメン」。

(2) 泥棒が お金を 盗んだ。
(主語) (目的語) (他動詞)

註解 [葉2]: 主語「泥棒」的動作「盗んだ」是施於目的語「お金」。

(3) 太郎が 花子に 花束を 贈った。
(主語) (贈與的對象) (目的語) (他動詞)

(4) 太郎が 壁に 絵を 掛けた。
(主語) (地點) (目的語) (他動詞)

(5) 花子が 電気を 付ける。
(主語) (目的語) (他動詞)

註解 [葉3]: 主語「花子」的動作「付ける」作用於目的語「電気」。「電気」因為主語「花子」的動作「付ける」因而產生從不亮到亮的變化。

(6) 田中さんが ドアを 開けました。
(主語) (目的語) (他動詞)

註解 [葉4]: 主語「田中さん」的動作「開けました」作用於目的語「ドア」。「ドア」因為主語「田中さん」的動作「開けました」因而產生從沒開到開了的變化。

(7) 太郎が 皿を 割った。
(主語) (目的語) (他動詞)

註解 [葉5]: 主語「太郎」的動作「割った」作用於目的語「皿」。「皿」因為主語「太郎」的動作「割った」因而產生從沒摔破到摔破的變化。

※ 注意：

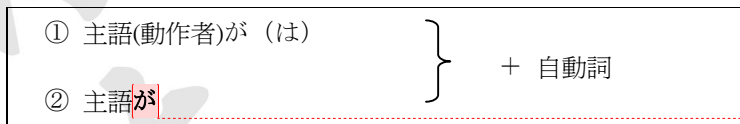
1. 「車が高速道路を走る。」「鳥が空を飛ぶ。」「犬が橋を渡る。」雖然是「を + 動詞」，但是這裡的「を」是表示「高速道路」、「空」、「橋」是通過、經過地點。
2. 「部屋を出る」、「タクシーを降りる」、「大学を卒業する」也是「を + 動詞」，但是這裡的「を」是表示「部屋」、「タクシー」、「大学」是起點、出發點。

以上雖然是「を + 動詞」，但因為以上的「を」是表示通過、經過地點或是動作的起點、出發點，並非表示動作對象(目的語)，因此「を」之後的「走る」、「飛ぶ」、「渡る」、「出る」、「降りる」、「卒業する」等動詞並不是他動詞。

1.2 自動詞

- ① 表示主語動作的動詞，而這個動作不會作用於某對象(目的語)，此時主語是動作者。
- ② 表示主語自然產生變化，此時主語是表示產生變化的人或物。

☆ 句型：



註解 [葉6]: 因為動詞的動作不會作用於某對象(目的語)，因此自動詞句內沒有目的語。

☆ 例句：

- | | | | |
|-----|-----------|-------------|-------|
| (1) | 私は | 学校へ | 行く。 |
| | (主語; 動作者) | (「へ」表移動方向) | (自動詞) |
| (2) | 太郎が | 花子と | 結婚した。 |
| | (主語; 動作者) | (「と」表結婚的對象) | (自動詞) |
| (3) | 電気が | 付く。 | |
| | (主語) | (自動詞) | |
| (4) | ドアが | 開いた。 | |
| | (主語) | (自動詞) | |
| (5) | 皿が | 割れた。 | |
| | (主語) | (自動詞) | |

註解 [葉7]: 自動詞是表示主語自然產生變化時，主語後的助詞原則上使用「が」。

註解 [葉8]: 「行く」的動作者是主語「私」。

註解 [葉9]: 「結婚した」的動作者是主語「太郎」，其結婚的對象是「花子」。

註解 [葉10]: 表示「電氣」將產生從不亮到亮的變化。

註解 [葉11]: 自動詞是表示主語自然產生變化時，主語後的助詞原則上使用「が」。

註解 [葉12]: 表示「ドア」產生了從沒開到開的變化。

註解 [葉13]: 自動詞是表示主語自然產生變化時，主語後的助詞原則上使用「が」。

註解 [葉14]: 表示「皿」產生了從沒破到破的變化。

註解 [葉15]: 自動詞是表示主語自然產生變化時，主語後的助詞原則上使用「が」。

2. 自動詞和他動詞的對應

2.1 自動詞和他動詞的形式對應

☆ 表示主語自然產生變化的自動詞，例如「電気が付く」、「ドアが開く」、「皿が割れる」的「付く」、「開く」、「割れる」等自動詞，大部分具有在形態、意思上相對應的他動詞。例如：「電気が付く」⇔「電気を付ける」、「ドアが開く」⇔「ドアを開ける」、「皿が割れる」⇔「皿を割る」的「付ける」、「開ける」、「割る」為與「付く」、「開く」、「割れる」相對應的他動詞。

☆ 自動詞和他動詞在形態上的對應規則大致可以歸類如下：

- ① 動詞是 - aru 結尾的都是自動詞，- aru 改成 - eru 即為相對應的他動詞。
- ② 動詞是 - reru 結尾的都是自動詞。
- ③ 動詞是 - su 結束的都是他動詞。

☆ 下表為常見自動詞和他動詞的對應表。

自動詞	他動詞	自動詞	他動詞
[-aru]	[-eru]	[-eru]	[-u]
上がる	上げる	焼える	焼る
下がる	下げる	焼ける	焼く
開まる	開める	[-iru]	[-osu]
架まる	架める	越きる	越こす
萎わる	萎える	落ちる	落とす
漢まる	漢める	おりる	おろす
止まる	止める	[-ru]	[-su]
踏まる	踏める	移る	移す
かかる	かける	写る	写す
見つかる	見つける	送る	送す
繰わる	繰える	置る	置す
伝わる	伝える	着る	着す
[-u]	[-eru]	渡る	渡す
開く	開ける	渡る	渡す
立つ	立てる	残る	残す
建つ	建てる	[-eru]	[-asu]
続く	つづける	出る	出す
付く	付ける	溶える	溶やす
並ぶ	並べる	増える	増やす
かた片づく	かた片づける	[その他]	
届く	届ける	欠る	欠れる
[-reru]	[-ru]	消える	消す
切れる	切る	なくなる	なくす
折れる	折る	沸く	沸かす
割れる	割る	乾く	乾かす
		つかまる	つかまえる
		聞こえる	聞く

(表は「みんなの教材サイト」<http://minnanokyozai.jp/kyozai/>より)

2.2 說話的人注意的焦點決定自動詞、他動詞的使用

如果有人的動作讓某樣東西產生變化，比如按下開關開電燈(圖(1))。那麼就會有兩個焦點來看打開電燈這個動作。

圖(1)



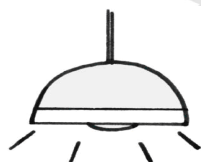
第一個是有人按了電燈開關，所以燈亮了(圖(2))。

圖(2)



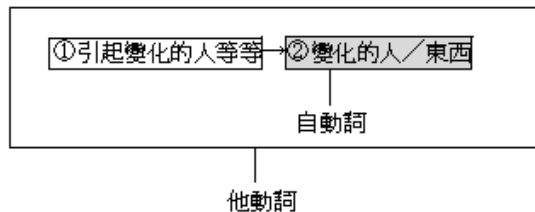
第二個是只注意到燈亮了(圖(3))。

圖(3)



他動詞和自動詞的使用區分可以整理歸納成如下圖(4)。

圖(4)



主語 (①引起變化的人等等) 對目的語 (②變化的人/東西) 做動作讓 ②變化的人/東西產生變化。當說話的人所關注的焦點在【①引起變化的人等等讓 ②變化的人/東西產生變化】的一連串過程時，使用**他動詞**；若是關注的焦點只有在【②變化的人/東西產生變化】則是使用**自動詞**。

※ 說話的人注意的焦點在 {①引起變化的人等等 ②變化的人/東西}

⇒ 此時使用**他動詞**

※ 說話的人注意的焦點在 {②變化的人/東西}

⇒ 此時使用**自動詞**

例(1)

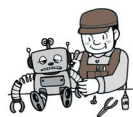


卵を割る。



卵が割れた。

例(2)



おもちゃを直す。



おもちゃが直った。

註解 [葉16]: 比如圖(1)有人按了電燈開關，所以燈亮了。

註解 [葉17]: 比如圖(2)只注意到燈亮了。

註解 [葉18]:

※「卵を割る」這張圖可以看出是有人施作用於「卵」上，造成「卵」破掉，由於是有人施加了外力讓「卵」產生破掉的變化，因此使用**他動詞**「割る」。

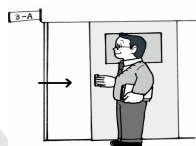
※「卵が割れた」這張圖可以看出是「卵」在沒有外力的情況下破掉，因此焦點在「卵」的變化，所以這裡用焦點在變化的東西的**自動詞**「割れる」(例句為過去式)。

註解 [葉19]:

※「おもちゃを直す」這張圖可以看出是有人施作用於「おもちゃ」上，由於是有人施加了外力要讓「おもちゃ」產生修好的變化，因此使用**他動詞**「直す」。

※「おもちゃが直った」這張圖可以看出是「おもちゃ」修好了，由於焦點在「おもちゃ」的變化，因此用焦點在變化的東西的**自動詞**「直る」(例句為過去式)。

例(3)



ドアを開ける。



ドアが開いた。

註解 [葉20]:

※「ドアを開ける」這張圖可以看出是有人施作用於「ドア」上，使得「ドア」打開，由於是有人施加了外力要讓「ドア」產生打開的變化，因此使用**他動詞**「開ける」。

※「ドアが開いた」這張圖可以看出是「ドア」在沒有外力的情況下自行開啓的，因此焦點在自行開啓的門，所以用焦點在變化的東西的**自動詞**「開く」(例句為過去式)。

例(4)



電気を付ける。



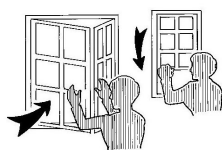
電気が付いた。

註解 [葉21]:

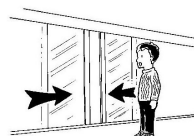
※「電気を付ける」這張圖可以看出是有人施作用於「電気」上，造成「電気」發亮，由於是有人施加了外力讓「電気」產生發亮的變化，因此使用**他動詞**「付ける」。

※「電気が付いた」這張圖可以看出是「電気」在沒有外力的情況下發亮，因此焦點在發亮的「電気」，所以用焦點在變化的東西的**自動詞**「付く」(例句為過去式)。

例(5)



窓を閉める。



ドアが閉まった。

註解 [葉22]:

※「窓を閉める」這張圖可以看出是有人施作用於「窓」上，造成「窓」關上，由於是有人施加了外力要讓「窓」產生關上的變化，因此使用**他動詞**「閉める」。

※「ドアが閉まった」這張圖可以看出是「ドア」在沒有外力的情況下關上，因此焦點在關上的「ドア」，所以使用焦點在變化的東西的**自動詞**「閉まる」(例句為過去式)。

例(6)

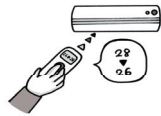


お湯を沸かす。

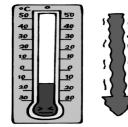


お湯が沸いた。

例(7)



温度を下げる。



温度が下がった。

(図は「みんなの教材サイト」<http://minnanokyozaai.jp/kyozai/>より)

♪♪『大家的日本語 進階 I』29 課的用法複習到此結束，接下來請看其他用法。

3.自動詞 ⇔ 使役

自動詞(這裡指的是非意志自動詞)如果沒有在形態上相對應的他動詞,但是又要表示目的語(人或是東西)之所以產生變化是因為有主語(人或是東西)做動作使其產生變化的時候,使用使役形代替他動詞的作用。

例(1) 野菜が腐る。⇔ 野菜を腐らせる。

忙しくて料理する暇がなく、野菜を腐らせることがよくあります。

例(2) 懐中電灯が光る。⇔ 懐中電灯を光らせる。

暗闇で懐中電灯を光らせながら、ゆっくりと前へ進む。

例(3) ジュースが凍る。⇔ ジュースを凍らせる。

ジュースを凍らせて、シャーベットを作ります。

例(4) 雪が降る。⇔ 雪を降らせる。

人工降雪機で雪を降らせます。

例(5) 汽笛が響く。⇔ 汽笛を響かせる。

汽車が汽笛を響かせて、ゆっくりとホームを離れました。

例(6) この作家の絵本が流行る。⇔ この作家の絵本を流行らせる。

あの人気歌手が、若者の間でこの作家の絵本を流行らせている。

註解 [葉23]: 簡單而言,動詞所表示的動作是主語意志無法控制的,一般稱為「非意志動詞」或是「無意志動詞」。

註解 [葉24]: 用使役「野菜を腐らせる」表示有人讓「野菜」放到壞掉。

註解 [葉25]: 用使役「懐中電灯を光らせる」表示有人讓「懐中電灯」發亮。

註解 [葉26]: 用使役「ジュースを凍らせる」表示有人讓「ジュース」結冰。

註解 [葉27]: 用使役「雪を降らせる」表示有人讓「雪」降下。

註解 [葉28]: 這裡是把「汽車」擬人化後用使役「汽笛を響かせる」表示「汽車」讓「汽笛」發出聲響。

註解 [葉29]: 用使役「絵本を流行らせる」表示「絵本」之所以流行是有人造成的。

※如果自動詞有相對應的他動詞就不用使役形。

例如：

(1) 音楽が止まる。⇔ 音楽を止める。

流れていた音楽がいきなり止まった。

音楽を止めて、電話に出ました。

×音楽を止まらせて、電話に出ました。

(2) ドアが閉まる。⇔ ドアを閉める。

自動ドアが閉まった。

故障した自動ドアを手動で閉めた。

×故障した自動ドアを手動で閉まらせた。

4.自動詞 vs. 他動詞被動

自動詞和他動詞被動有類似的特徵。兩者都是描述東西產生變化，例如(1)是描述「窓ガラス」、(2)是描述「ドア」、(3)是描述「温度」的變化。自動詞和他動詞被動的不同之處在於自動詞僅是描述東西產生變化；而他動詞被動則是隱含了是有人做了動作所以造成東西產生變化的意思在內。

例(1) 窓ガラスが割れた。(自動詞)

窓ガラスが割られた。(他動詞被動)

例(2) ドアが閉まった。(自動詞)

ドアが閉められた。(他動詞被動)

例(3) 温度が下がった。(自動詞)

温度が下げられた。(他動詞被動)

註解 [葉30]: 描述窗玻璃破了。

註解 [葉31]: 隱含了是有人做了動作所以造成玻璃被打破。也就是「窓ガラスが誰かによって割られた。」的意思。

註解 [葉32]: 描述門關了。

註解 [葉33]: 隱含了是有人做了動作所以造成門被關上。也就是「ドアが誰かによって閉められた。」的意思。

註解 [葉34]: 描述溫度下降了。

註解 [葉35]: 隱含了是有人做了動作所以造成溫度被調低。也就是「温度が誰かによって下げられた。」的意思。

コラム

「ドア（扉）が閉まります。ご注意ください。」

「ドア（扉）を閉めます。ご注意ください。」

當電車門要關的時候車掌會用哪句話說呢？答案是兩句都有可能。「ドア（扉）が閉まります。ご注意ください。」使用的是焦點在表示門的變化的自動詞，因此只是敘述門要關上了但沒有明說出是誰要關門，所以顯示不出關門是車掌的責任；而「ドア（扉）を閉めます。ご注意ください。」使用的是有人作用於門造成門要關上的他動詞，因此會顯示出關門是車掌的責任。

参考文献

安藤節子・小川譽子美（2001）『日本語文法演習 自動詞・他動詞、使役、受身ーボイサー』スリーエーネットワーク

庵 功雄（2001）『新しい日本語学入門』スリーエーネットワーク

市川保子（2005）『初級日本語文法と教え方のポイント』スリーエーネットワーク

松岡弘監修、庵功雄・高梨信乃・中西久実子・山田敏弘著（2000）『初級を教える人のための日本語ハンドブック』スリーエーネットワーク

Web サイト

みんなの教材サイト <http://minnanokyozai.jp/kyozai/>